

CONTENTS

- 02 令和5年度当初予算
- 04 桜川市職員の人事異動
- 05 桜川市職員募集
- 06 行政情報／寄付寄贈／叙勲受章／県民健康づくり表彰
- 07 まちの話題
- 08 ショートストーリー表彰式
空家等対策の推進に関する協定を締結
- 09 ヤマザクラ通信 vol.31
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 14 さくらがわ地域医療センター
外来診療のご案内
- 15 文芸さくらがわ
- 16 SAKURA フェスティバル開催
島田恭子氏展開催

表紙

SAKURA フェスティバル
4年ぶりに開催



4月16日、桜川市総合運動公園で、SAKURA フェスティバルが4年ぶりに開催されました。表紙は西ステージで行われた、ボールをキャッチして市内特産品と交換できる「ラッキーカラーボール」の様子を撮影したものです。

桜川市の人口と世帯

【人口】 37,136人 (-118)
【男】 18,437人 (-29)
【女】 18,699人 (-89)
【世帯】 13,501世帯(+6)
()は対前月増減
常住人口
令和5年4月1日現在

令和5年度 当初予算

総額 332億4,722万7千円
一般会計 194億円

市の基本となる令和5年度当初予算が、令和5年第1回桜川市議会定例会で、可決・成立しました。市財政の中心となる一般会計予算額は194億円で、前年度と対比して1.7%増額となりました。また、国民健康保険特別会計など4つの特別会計と3つの事業会計を含めた予算総額は、332億4,722万7千円となり、前年度と対比して2%増額となりました。今月号では、主に一般会計予算の概要を歳入・歳出別にお知らせします。

歳入 市に入ってくるお金

一般会計の歳入のうち最も多いのが、一定の基準により国から配分される地方交付税で、全体の約29%を占めています。続いて多いのが市税で、市民税・固定資産税・軽自動車税などです。次に多いのが、国からの補助金・負担金などの国庫支出金。以下、市債、県支出金などの順になっています。

一般会計の歳入

※()内は、構成比率

- ①地方交付税 56億3,000万(29%)
所得税・消費税などの国税の一部を国から交付される収入
- ②市税 45億4,756万7千円(23.5%)
市民税、固定資産税、軽自動車税など
- ③国庫支出金 25億9,076万7千円(13.4%)
学校や道路などの建設、扶助費などに対する国の補助金・負担金などの収入
- ④市債 14億3,740万円(7.4%)
事業を実施するために長期的に国などから借り入れる収入
- ⑤県支出金 13億6,481万1千円(7%)
道路などの建設、扶助費などに対する県の補助金・負担金などの収入
- ⑥地方消費税交付金 9億7,577万1千円(5%)
県に納付された消費税の一部を県から交付される収入
- ⑦繰越金 4億円(2.1%)
- ⑧諸収入 2億3,420万2千円(1.2%)
- ⑨使用料及び手数料 1億1,169万5千円(0.6%)
公共施設の利用料や各種証明書の発行手数料などによる収入
- ⑩その他 21億778万7千円(10.8%)

市民1人(1世帯)あたりは、こんな金額

市の予算を市民の皆さんに身近に感じていただくため、令和5年度一般会計予算の歳入(市税)と歳出を、市民1人(1世帯)当たりで表してみました。金額は、4月1日現在の人口と世帯で割ったものです。

※人口/37,136人 世帯/13,501世帯
(令和5年4月1日現在)

■市民の皆さんが負担する税を1人(一世帯)当りに換算すると

12万2,457円 (33万6,832円)

■市政に使われるお金を1人(一世帯)当りに換算すると

5万2,404円 (14万3,931円)

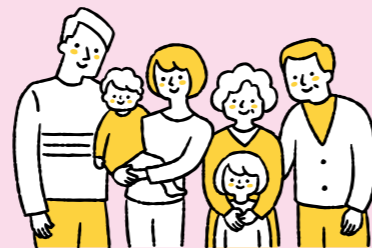
歳出 市民の皆さんのお金に使われるお金

一般会計の歳出では、民生費が約30%と最も多く、高齢者や障がい者・児童などの福祉の充実を図るために使われます。続いて多いのが、道路や公園の建設や修繕などの土木費です。次に多いのが、企業誘致、公共交通、情報管理などに充てられる総務費。以下、健康促進、環境保全、ごみ処理などの衛生費、教育費、公債費、消防費、農林水産業費などの順になっています。

一般会計の歳出

※()内は、構成比率

- ①民生費 58億3,126万8千円(30.1%)
社会福祉サービス、生活保護など
- ②土木費 34億1,056万2千円(17.6%)
道路や公園の建設や修繕など
- ③総務費 29億3,911万円(15.1%)
企業誘致、公共交通、情報管理など
- ④衛生費 18億695万7千円(9.3%)
健康促進、環境保全、ごみ処理など
- ⑤教育費 17億1,401万1千円(8.8%)
学校給食センター、市立学校など
- ⑥公債費 15億2,548万1千円(7.9%)
市の借入金の返済など
- ⑦消防費 8億8,869万9千円(4.6%)
防災対策、消防、救急救命活動など
- ⑧農林水産業費 8億6,208万3千円(4.4%)
- ⑨その他 4億2,182万9千円(2.2%)



令和5年度 一般会計主要事業の予算

ハード事業

(建物の建設・修繕、道路整備など工事をする事業)

土木費▶上曾トンネル整備事業…9億5,000万円、通学路整備事業…3億8,450万円、道路新設改良事業…3億1,709万円

総務費▶新庁舎建設事業…2億5,169万7千円、桜川筑西IC周辺地区開発整備事業…1億8,201万8千円、複合施設建設事業…1億円

ソフト事業

(ハード事業以外の事業)

民生費▶障害者福祉事業…11億2,772万1千円、子どものための教育・保育給付事業…7億707万円、介護保険事業…6億9,836万3千円、老人医療給付事業…6億5,998万7千円、生活保護支給事業…5億6,088万円、児童手当事業…4億5,091万2千円、国民健康保険事業…3億4,102万8千円、医療福祉事業…3億2,361万9千円

衛生費▶清掃総務事業…6億505万1千円、保健衛生総務事業…4億9,852万1千円

教育費▶学校給食センター事業…3億2,259万8千円、中学校管理事業…2億2,871万9千円、教育指導事業…1億5,676万7千円、小学校管理事業…1億3,384万9千円

消防費▶常備消防事業…7億2,174万7千円
農林水産業費▶多面的機能支払交付金事業…1億6,460万4千円、霞ヶ浦用水事業…1億3,324万2千円

土木費▶都市計画総務事業…1億4,228万7千円

総務費▶ふるさと応援寄附金事業…4億5,720万8千円、情報管理事業…1億4,990万2千円